

全国曹洞宗青年会

平成11年6月8日第三種郵便物認可(年4回2・5・8・11月の6日発行)
そうせい 第113号 平成13年5月5日発行

そうせい

No. 113

禅文化学林 近畿大会 開催される
お寺散策 人麿山 月照寺(明石市)
慕古を語る 中野天心

目 次

○2001年提言 慕古を語る「転ずべきは法なり」中野天心	1
○お寺散策 人麿山 月照寺(兵庫県 明石市)	2
○2001年環境提言「ガラスの地球を救え」手塚治虫記念館	3
○2001年環境提言 「アマゾン、大自然のハーモニーとともに」(下) 小浜由美子	4
○全日本仏教青年会全国大会開催される	6
「21世紀の仏教徒の進むべき道」	
○仏教講座『普勸坐禅儀』を読む 中野東禅	8
○総合企画事業研修委員会だより	10
禅文化学林近畿大会「祈り」第一部・第二部	
○パソコン通信研究委員会だより	14
パソコン格闘記「便利なデータの圧縮について」	
○インターネットの世界をのぞいてみよう! その15	15
「あなたもお寺のホームページを作ってみませんか」	
○青少年教化研究委員会だより	16
もうすぐ完成「つどいのとも」	
○授戒会研究委員会だより	16
「授戒シンポジウム2」予告	
○ボランティア研究委員会だより	17
「ボランティアサポート報告」	
「ボランティア質問箱」	
○協賛金名簿	18
○コラム	22
・会長が走る 荒木正昭 ⑦	
・詩 おぐらみよこ	



信は莊嚴5里
 莊嚴仏具
 寺院建築
 仏壇
 翠雲堂

本店 東京都台東区元浅草4-9-14 TEL03(3842)0201
 URL <http://www.suiundo.co.jp>
 支店 稲荷町店・稲荷町駅前店・上野駅前店・等々力店
 砧店・横浜店・大宮店・船橋店・松戸工場

2001年提言

『慕古を語る』

「転ずべきは法なり」



三世十方を貫く真理、それが法である。
こういう昏迷の時代にこそ、正しい法が必要なのである。
その法を転ずることが我々宗侶の慕古である。

長野県伊那市常輪寺住職 中野天心



三世十方を貫く真理、すなわち、時を選ばず、所を選ばぬ、永遠不変の真理、それが佛法である。
改めて申し上げるまでもなく、お釈迦様が悟られた内容、つまり佛法は、お釈迦様がお気づきになろうとなるまいと、いかかわらず、厳然と存在する真実・真理そのものであり、佛教を信じる人も信じない人も、例外なくこの真理の中で生き、そして生かされている。
近年、科学や医学、そして生物学などの部門で著しい発達が見られるが、その成果はいずれも、お釈迦様が約二千五百年前に気づかれた法が、いかに真実そのものであるかを、学問的に証明する内容になっている。佛法を深く学ばせて頂けば頂くほど、その確信が強くなる。

大きな標示板をたてさせて頂いていけるせいか、近年、まさに法(真理)を求めて佛教に学ぼうと寺へ訪れる若者が増えている。我々僧侶が一番説かねばならない、生死観や根源的な生命の問題、あるいは縁起の在りようなどに通じる内容に問題意識をいだき、熱心に耳を傾けてこられる。
そして、熱心な人ほど、佛教の真理性に強くひかれ、より深く学ぼうとする。このように尊いすばらしい教えを頂きながら、「明珠、掌に在り」を、「醉人、衣裏の珠」に終わらせてしまつては勿体ないことである。
道元禪師様は『永平室中文書』の中で、徹通義介様に対して、自らの寿命の終わりが近づきつつあることを告げられて、「如来の佛法については、まだまだわからないことが沢山あるけれども、喜ぶべきことは、

佛の法に
おいて疑
いの念を
起こした
ことはな
く、まさ
しく正法
と信じて
きた」こ
とを二度
にわたつ
て述べて

おられる。道元禪師様が、どこまでもお釈迦様と、お釈迦様の説かれた法を依り所とされたことが伺われる。都会を中心に、葬祭儀礼の従来の在り方に疑問を抱き、佛教離れが徐々に進み多様化しつつある反面、本物の教えに飢え、佛教、とりわけ禪の教えに本当のものを求める人が増えているのも現実である。
今、我々宗侶に強く望まれることは、この真の佛法・正法に立ち返ることではないだろうか。法を転ずる方法手段は葬儀法事や説法だけではなく、多岐多様化して然るべきであるが、どこまでも転ずべき中身は佛法でなければならない。慕古の占が示すものは、まさにこの正法そのものである。

プロフィール

中野天心(なかのてんしん)

1985年 駒沢大学大学院人文科学研究科
仏教学博士課程を修了

1982年 大本山永平寺僧堂を経て、常輪
寺住職となる

現在 曹洞宗特派布教師
大本山總持寺布教師
長野県伊那市常輪寺住職

お寺散策

兵庫県明石市人丸町 1-29

人麿山 月照寺



柿本人麿ゆかりの寺であり
日本の標準時子午線標示柱は当寺の表参道にある



観音堂

柿本人麿の念持仏、海上波切船乗観世音菩薩を安置し、明石海峡を往来する船の海上安全を守っている。
(秘仏本体は御厨子の中に安置されている)

て奥の院に奉祀し、寺号を月照寺と改めた。
天正二年(一五七四)
真言宗から曹洞宗に改宗
元和七年(一六二一)明石築城によって境内が城地となり、翌八年(一六二二)人丸社、月照寺の新殿が現在地に竣工した。
延享元年(一七四四)

JR明石駅の東へ八〇〇米、北側の小丘に明石市立天文科学館があり、日本標準時大時計塔が高くそびえている。
その背後に緑に包まれて大きな伽藍を配置した、人麿山月照寺が建ち、明石海峡を見下ろしている。
月照寺は、弘仁二年(八一二)弘法大師空海が現在の明石城址に湖南山楊柳寺を創建した。
仁和三年(八八七)楊柳寺覚証和尚は、大和の広安寺より人麿念持仏であった船乗十一面観世音を勧請し



「八房の梅」

本堂正面のこの梅は一つの花に八つの実がなるので「八房の梅」と名づけられている。また、東経135度子午線がこの本堂上を通過している。

当寺の鎮守神、柿本人麿は四一代持統、四二代文武の両朝に仕え特に和歌にすぐれて特別に遇せられた、持統帝譲位の時人麿に等身の船乗十一面観世音尊像を賜った。後、石見国へ赴任するに先立ち邸を寺に改め、本尊にこの観音像を安置した。
仁和三年(八八七)当寺覚証和尚は人麿の霊夢を感得し、大和よりその観音像を当山に移し、観音堂を造営、併せて人麿の廟所を設け、その霊を祀ることになった。



天文科学館の左上が月照寺。



トンボの子午線標識

昭和3年天体観測にもとずいて月照寺表参道に建てられた。トンボは、あきつ島(日本の異名)の象徴。

山号を人麿山と改め、明治四年神仏分離令により人丸社は月照寺より分離して柿本神社となった。
その間、江戸時代には太平が続き、歌道が栄え、人麿信仰が高まり、文人墨客の来訪絶えることなく、書画の寄進も多く文化財の宝庫となっている。
また、明治二十一年一月一日より明石の地方時が日本全国の標準時となり、明石の名勝地、月照寺上を子午線が通過することで、日本の子午線標識が月照寺境内に建てられた事でも有名になっている。

2001年環境提言

手塚治虫記念館(兵庫県宝塚市)

「ガラスの地球を救え」

漫画で、自然に根ざした「生命の尊厳」のメッセージを常に世界に発信し続けた天才漫画家手塚治虫氏の記念館が氏の育った宝塚市に平成6年に開館している。

宝塚市では手塚氏の遺作となったエッセイ「ガラスの地球を救え」をモチーフとした青いガラスの地球を屋上にデザインした「手塚治虫記念館」が宝塚駅の近くに建てられて、多くの少年少女が連日館を訪れている。

この記念館は、手塚治虫氏が生涯にわたって書き続けてきた氏の思いである「自然への愛と命の尊さ」を基本テーマに、映像ホール・アニメ工房・企画展示室などを配置し、氏の偉業を広く後世に伝えるとともに、未来を担う青少年に夢と希望を与える事を目的として建てられている。



館内には、手塚治虫氏の作品500冊が展示されている展示棚や、氏の生い立ちから年代順に書かれた作品の常設展示室。映像ホール。キャラクターグッズ販売コーナー。企画展示室などがある。



アニメ制作が体験できるアニメ工房。

第22回企画展 メトロポリス展

新しい世紀を迎えた今、半世紀前に、手塚治虫が弱冠20歳の時に描いた「メトロポリス」がデジタル技術を駆使したアニメーション大作映画となって甦ります。今回の企画展は、この映画化・一般公開(今年6月予定)を記念して、「メトロポリス展～21世紀に甦るノスタルジックな未来～」を開催しています。

2001年3月1日(木)から6月26日(火)まで
宝塚市立手塚治虫記念館(宝塚駅より徒歩8分)





二〇〇一年提言

(九州曹洞宗青年会 佐賀大会講演会より)

美しい地球を子どもたちに

「アマゾン、大自然のハーモニーと子ども」(下)

ネットワーク「地球村」講師 小 浜 由美子

澄み切った森と川に抱かれて進むと、「ごうごうと流れる大きな滝が見えてきた。その丘に友人のテユカノ族の美しい村が。ここは貨幣経済のない社会だったので。

自然のリズムの中で

人々は川、土、森と共に生きていました。魚とりは村中のみんながワイワイガヤガヤ。仕事か遊びかわからない。子どもたちも一緒。みんな目が輝いています。ここには学校教育はありません。子どもたちは大自然から生きる術を学びます。「反抗期ってありますか。」と大人に聞いてみると「それ、何？」

いくら説明しても通じません。子どもたちは大人が狩りや魚取り、祭りを行う様子をじっと見、真似て体で習得しなければ生きていけません。大人に反抗していたら自分たちが生き残れないのです。自然界には反抗期はありません。

笑顔があふれる

お年寄りも赤ちゃんもみな、笑顔があふれています。生きていくことがうれしくてたまらない様子。たくさんさんの笑顔に囲まれた時、笑顔は作るものではなく幸せな体からあふれてくるものだったのだ、と思



い出しました。みな「僕たちはいつも幸せだよ、ワツハツハノ」と。じつと食い入るようにこちらの目を見つめます。心の奥底まで見透かされるよう。ふと私が寂しい顔をする心配そうにじつとのぞき込む。「ニカツ」と笑うとホッと笑顔に戻る。本当にハッピーな人はそこにいるみんなが幸せでないと満足できないのです。

喜びを味わうために

「川は生きる力と喜びを与えてくれる」といつてインディオたちは朝夕、川で泳ぎます。私もあまりの心地よさに……。その時、「ああこれだ、思い出した！」流れる水の感触、風の匂い、鳥の声、太陽の陽を全身で浴びながら、私たちの全身の感覚は、

詠 讚 歌 ト レ ー ナ ー

携帯便利なサイズ



幅210mm×奥行100mm×高さ30mm

株式会社 水光社

〒171-0014 東京都豊島区池袋4-2-11 OAL/4BF
TEL. 03-3986-5031(代表) FAX. 03-3986-8832

メトロノーム内蔵

これで
音程の悩み
解消!!



幅300mm×奥行210mm×高さ45mm

聴えるだけで微妙な音程の狂いが

音と光でたやすくわかる!

自然の中で生きる喜びを体一杯で味わうために与えられているのだ、と気づきました。

たくましい男たち

大自然は人間をたくましくします。滑りやすい岩場、急流の川も手足の指でキュッキュッと体を支えて進み、赤ちゃんを抱いてビョンビョン跳ねていきます。崖つぶちにきて私がうずくまっていると、インディオの男は自分の体を橋渡しして「僕の体の上を渡れ」と。男の強さを見ました。彼らは五感も非常に鋭く、遠くのカイマン、イルカを見分け、森を這う蛇の音も聞き取ります。彼らと一緒にいる限り滅多なことはないでしょう。



長老の知恵

インディオたちが祖先から忘れずに引き継いでいる知恵を教えてくださいました。

「私たちは喜びと幸せのために生まれてきた。楽しく遊ぶために生まれてきた。歌い踊るために生まれてきた！」

私もここアマゾンで、ショックとともに体中の細胞が目覚ましたような感覚がありました。

「思い出した！ 私たちはみんなの幸せのため、喜びの体験のために生まれてきたのだ」と。

どうしてこんなに簡単なことを私たちは忘れてしまったのだろうか。その原因は今の経済、教育の競争の中

【地球環境は危機的な状況】

●化学物質汚染

ダイオキシン、環境ホルモン、農薬、有害廃棄物などの汚染が深刻で、世界で年間約五〇〇万人の急性農薬中毒が発生、空気、水、食べ物などにも汚染が広がりがんや生殖異常が増えています。このままでは二〇五〇年には環境中に出る有害物質の量は現在の三倍以上になると予測されています。

●森林破壊

乱開発、商業伐採などで世界の原生林は八割が失われ、熱帯林の破壊はすでに取り返しがつかない状態です。

今後資源の枯渇、食糧危機が避けられず、このままではあと二〇年ほどで現状の世界は崩壊します。

その中で資源、エネルギー、食糧を大量に輸入している日本が最も危険です。現状の破局に向かう社会から、永続的な社会に早急に転換していく必要があります。

で、私たちが本来もつ知恵を忘れてしまっているのだ、と気づきました。今、思い出すこと。生きるに本当に必要なものは何か、私たちは何のために生まれてきたのかを。

美しい地球を子どもたちに

アマゾンも今、開発の危機にさらされています。世界的な環境破壊、汚染がこのまま進むと、世界の破局は免れません。その原因は現状の経済拡大にあります。今私たちが各地域で自給自足、自然と調和したみんなが幸せな社会を取り戻すことが必要です。

美しい地球を未来に残すのは、私たち一人一人です。(終わり)

◆営業品目◆

寺院専用各種記念品・慶弔

御布教用品・お供物品・その他寺院用品全般



和顔愛語の 和顔堂

(株)和顔堂 ☎0120-7676-00

〒153-0061 東京都目黒区下目黒3-14-14

わが社の基本理念
人は愛を刻む
旅であり
企業は誠実を貫く
旅である。

全日本仏教青年会 2001年 全国大会開催される

テーマ 21世紀の仏教徒の進むべき道
新世紀の風を感じて ～癒しの心～



全国十以上の加盟団体が、平成13年2月23日東京都 芝・増上寺に集結して、第一部 各宗派記念法要、第二部 パネルディスカッションが行われた。

会場 東京都 芝・増上寺 平成13年2月23日

午後十二時四十五分より、全日仏青大会 第一部 記念法要が増上寺本堂に於いて開会された。

開会にさきだち全日仏青理事長、天台宗 須藤大恵師が日本仏教青年会による世界平和の祈念と、大会のテーマ「二十一世紀の仏教徒の進むべき道」の開催を挨拶された。

記念法要は、六宗派の代表がそれぞれの宗派の儀式を用いて（一宗派二十分位）二十一世紀への世界平和を願い、青年僧侶による新世紀へのメッセージを伝えた。

全国曹洞宗青年会は執行部が中心となつてこの大会にのぞみ、曹洞宗開祖道元禪師の仏法の根幹である「坐禪」を掲げ、二十一世紀は坐禪が世界の人々を救う世紀になることを祈念して行じられた。

天台、真言、浄土宗等は声明を中心に仏、菩薩、諸天善神を称え、世界平和を祈った。

金峯山青年僧の会は修験道の法螺貝や太鼓を使った勇壮な採灯大護摩供前作法を行じて世界平和を祈った。臨済、浄土真宗等は合同で世界平和の法要を厳修した。

ここ近年、アジアの仏教国ではブツダの教えを国の支柱にして、盛んに仏教を世界に発信している。日本においても各宗派の青年僧が一堂に会し仏教の新世紀を祈念することは有意義なことであった。



全曹青の各師



開会式

《梅花流法具指定販売店》

法衣・袈裟・打敷・寺院荘厳具・京仏壇・京仏具



株式会社

安藤

本社
(〒605-0081) 京都市東山区古門前通花見小路東入

☎ 0120-29-8161 (法衣部)
☎ 0120-29-8165 (仏具部)
☎ 0120-19-8168 (贈答品部)

東京店
(〒105-0014) 東京都港区芝2丁目15番2

福岡店
(〒812-0036) 福岡市博多区上興販町12-7
☎ 0120-3232-09
☎ 0120-2143-22

第一部 記念法要(各宗派)



提唱する荒木会長

水面に天地の相を現すように
満月の相が綺麗に映し出されている
そこへ、小石でも投げれば

水面に波が動き月の相は映し出されなくなる
しかし、心静かに時を過ごせば
またもとどりの綺麗な月が
その水面に現れるであろう

私達は本来仏性をそなえながら
自分の欲望に振り回され苦しみが
あたかも外から来るような錯覚を起こします
しかし、道元禪師の教えは只管打坐
自分を見つめる所から出発します

あわただしく一年が過ぎ

自分の命が終わるのはアツという間
仏道を習うというのは自己を習うなり

苦しみはみな、自分の心の計らいから働いているのです
新世紀に向けて

自分を見つめることから出発してみませんか
(当日、荒木正昭師の坐禅の提唱より)

第二部 パネルディスカッション

「新世紀の風を感じて ～癒しの心～」

元NHKアナウンサー松田輝雄氏が司会となつて、各方面で活躍されている五人のパネリストに「癒しの心」をテーマに、一人十分程度の基調講演に続いてディスカッションを行った。

パネリストは

草野栄応師

仏教情報センター事務局長

篠田知璋先生

聖路加病院医師・医学博士

全日本音楽療法連盟常任理事

井上雅祥先生

ナチュラル・マインドアップ学院

・学院長

木曾 隆師

浄土真宗本願寺派長水寺住職

仏教と医療を考える会世話人

大崎信久師

仏教大学ビハラ研究会事務局

浄土宗安福寺副住職

の各先生方がそれぞれの立場から「癒しの心」を提言された。

特にユニークだったのは音楽療法が「心の癒し」に大変効果が期待できると言う話。

十数年前に長岡西病院ビハラ病棟が出来た当初は、一般社会、入院患者からすらも理解されがたかったが、今日では入院患者が順番待ちになるほどに仏教看護が理解されてきているというお話が印象的だった。



東武鉄道グループ
東武トラベル

運輸大臣登録旅行業第57号 (社)日本旅行業協会正会員

東京第二営業部	東京都墨田区錦糸3丁目2-1 (アルカイースト)	〒130-0013 ☎(03)3622-1641(代)
札幌支店	札幌市中央区北2条西3丁目 (敷島ビル)	〒060-0002 ☎(011)221-6781(代)
仙台支店	仙台市青葉区本町2-1-1 (安藤本町ビル)	〒980-0014 ☎(022)222-4910(代)
名古屋支店	名古屋市市中村区4丁目8-12 (菱信ビル)	〒450-0002 ☎(052)581-4001(代)
大阪営業部	大阪市北区西天満3-13-20 (ASビル)	〒530-0047 ☎(06)6311-8001(代)
福山支店	福山市三之丸町1番1号 (福山東武ホテル)	〒720-0066 ☎(0849)23-2000(代)
福岡営業部	福岡市博多区博多駅東1-1-33 (はかた近代ビル)	〒812-0013 ☎(092)473-5256(代)

曹洞宗で読むお経の語句意(最終回) ⑨ 『普勸坐禅儀』 を読む

…あまねく勸める坐禅の規則…

仏陀の涅槃寂靜に

あなたがなるのです。



中野東禅

仏教講座



ラホール博物館蔵

普勸坐禅儀

道元禅師撰

原ぬるに夫れ、道本円通、いかでか修証を仮らん。宗乗自在、阿そ功夫を費やさん。況んや、全体週かに塵埃を出ず、孰か払拭の手段を信ぜん。大都当処を離れず、豈に修行の脚頭を用うるものならんや。

意訳

根源を求めると、仏の道の根本は、存在するもの全てに行き渡っていて、何でわざわざ修行と悟り(行為と報酬)という求めの心を借りる必要があるのか。

仏道という根本の真理は、全てに行き渡って自由に働いているのです。なんでわざわざ努力工夫を用いる必要があるのか。

ましてや、あるべきものは全てそのままはるかに、人間の意識を超えているのです。だれが煩惱を払う手立てを信じるだろうか。

全ては今ここを離れないのです。どうして努力修行の歩みを利用する必要があるだろうか。

普勸坐禅儀を読む時の「科段」の分け方は「序分、正宗分、流通分」に分けるのが一般です。

「原ぬるに夫れ」から「急に慙磨の事を努めよ」までが序分です。

「夫れ参禅は」から「那ぞ知見の前の軌則に非ざる者ならんや」までが正宗分ですが、これは「非思量」で前と後ろにわかれます。

然れば則、上智下愚を論せず」以下最後までが流通分です。

普勸坐禅儀を読む場合の要点は「道本円通」と「非思量」が中心になります。

まず「非思量」を考えて見ましょう。「夫れ参禅は静室よろしく」から始まって、

① 諸縁捨捨し、善悪、是非を忘れ、
② 心・意・識、念・想・観をやめて、
③ つぎに調身を説きます。これによつてのぼせが下がり、上体の力みが抜け、丹田呼吸の条件が整います。

④ 次が「鼻息微かに通じ」で調息です。その丹田呼吸で、命全体が静寂になります。

⑤ そして「a 不思議底を思量せよ、b 不思議底如何が思量せん、c 非思量」と言います。

まず、心・意・識、念・想・観は五蘊縁起などで言うようにきちんと原則から分別して自己観照する必要があります。

その上で心・意・識、

★新企画

【営業品目】

- キャラクター御守り製造販売
- 葬祭用加工幕製造販売
- 格天井絵漆盛印伝加工
- 各種天井絵創作加工



有限会社

草桶
法衣仏具店

【営業品目】

- 御法衣・創作から製造販売
- 京仏具・地方仏具販売
- 各種消耗品販売
- 御念珠・記念品販売

【営業品目】

- 御法衣・ドライクリーニング修理修復
- 御法衣・寸法直し
- しみ・かびおとし・掛衾の色付け
……等々

〒616-8322 京都市右京区嵯峨野芝野町35
TEL.075-862-2345 FAX.075-862-2356 フリーダイヤル 0120-88-3992

念・想・観を自力でやめることの矛盾に気付く必要があります。

自我で自我をやめるのは矛盾です。もつと深く大きなものを目指したら自然にやめられるのです。それは坐禅で言えば丹田呼吸です。丹田に意識が集中していなければ深く、微息の呼吸ができないからです。

瑩山禪師の「坐禅用心記」では「心もし散乱する時は、心を鼻端丹田に安じて」と言います。

丹田に意識が向けば自分で自分を見るのですから、見るものと見られる者が一つになって、自然に刺激に反応する意識(染汚心)は静まりま

す。そこに於ける充実感・落ち着き・静寂を喜ぶのが不思議でしょう。そこを味わい楽しむ心は思量であ

つて思量を超えているから「非思量」です。それは仏陀の涅槃寂靜(不染汚心)に直結しています。禪とはそれになることです。

次の問題は「道本円通」です。道とは涅槃寂靜であり、染汚心が働き出す以前の不染汚心です。そこを仏性というべきであり、それが働き出す発菩提心の力の事でしょう。

それは一切に流通しているというのは大乘仏教の原則です。だからすべての人には本来救われていると断言できるし、仏の慈悲は一切を包んでいると言いつけるのです。



ブツダガヤー博物館蔵

殺人犯人の悪も妄縁、あるいは人間としての無限な業縁・妄縁によって「悪」として仮に生起しているのです。それを打破し、清め、許し包む大きな力が「道本円通」しているのです。

「道本円通」とは、なぜ、その涅槃寂靜と言う命の根源に気付き、そこから生きる事ができないのですか、と言う呼び掛けなのです。

「私は悪いことをしていない」という善人面に安住し、思い上がって、そこから衆生の罪と苦悩を断罪するような態度は、声聞・縁覚の二乗で、努力主義(小乗仏教)になってしまつていっているのです。

「道本円通」を実証し、仏の智慧・慈悲の光明を真実ならしめるのは「非思量・涅槃寂靜・不染汚心」への安住です。

その時「宝蔵自ずから開けて、受用如意」になって、悪を許し、悪から自由な「無」な人格が働き出すと言っているのです。

その寂靜の仏性に照らされるとき、自分の愚かさ、人の愚かさ、人の貴さが見えてくるのです。

中野東禪老師には二年間に亘り仏教講座を連載いただきました。数々の有意義な資料に基づいたご講座、誠に有り難うございました。

寺院用仏具・仏壇・製造販売
曹洞宗梅花流法具販売指定店



ほう 光
放

- | | | | |
|-------|-----------|-----------------|----------------|
| 本店・工場 | 〒940-0825 | 新潟県長岡市高畑町617番地 | ☎(0258)33-5644 |
| 新潟店 | 〒950-0941 | 新潟市女池2丁目2-11 | ☎(025)280-1550 |
| 川越店 | 〒350-1124 | 埼玉県川越市新宿町1-23-2 | ☎(0492)44-7741 |
| 高崎営業所 | 〒370-0046 | 群馬県高崎市江木町1179-2 | ☎(027)324-3721 |
| 長野営業所 | 〒380-0911 | 長野市稲葉1980-1 | ☎(026)222-3811 |

平成12年度

禅文化学林 近畿大会開催される

第1部 テーマ「祈り」

阪神・淡路大震災犠牲者七回忌
御管地区合同慰霊法要

日時 平成13年1月14日
場所 神戸市長田町御蔵地区公園

平成12年度の「禅文化学林」第1部が去る1月14日午前9時より兵庫県第二宗務所青年会僧侶を中心にして、近畿曹青連絡協議会、全曹青の有志が全国より70余名、参集して御管地区合同慰霊法要が厳修されました。



挨拶に立つ田中保三氏



導師をつとめる平岩浩文師

この御管地区は阪神・淡路大震災の時に火災が起こり震災前、千四百人が住んでいた当地区の人口の内、百二十数人が亡くなりました。阪神・淡路大震災の被災地の中でも被害が大きかった場所の一つです。毎年、兵庫県第二宗務所青年会と全曹青有志が慰霊法要を重ねてきましたが、今年も七回忌となりました。この七回忌にあわせて町づくり協議会では、公園内に後世に残る慰霊碑のモニュメントを造り今回の法要に合わせて除幕されました。

前日(十三日)地元青年会と全曹青執行部は現地で御蔵地区町づくり協議会のメンバーと法要の打ち合わせを行ない明日に備えました。

当日早朝は、快晴に恵まれましたが、今年一番の冷え込みとなり、公園内の水溜りには氷が張って風も時々強く吹きつけていました。

時到着て当地域の代表者、田中保三氏が司会と兼ねて、開式の挨拶をされました。

挨拶の中で氏は、「震災より復興のこの六年間、曹洞宗青年僧侶の皆様には精神的なご援助を頂きました。それは、私たちの町づくりと心の連帯の支えになりました。

またこの度は、永平寺の今年、百歳になられた宮崎禪師に「鎮魂」の文字を書いていただきました。そして、それをモニュメントに刻んでおります。これはどこにもない私達の宝として代々に伝え、誇りにしていきたいと思っております。」と、感激をあらたにされていました。



慰霊碑の前で法話をする荒木正昭会長

(モニュメント・慰霊碑)

震災前の御管地区の地図を彫り込んだ大きな黒御影石を台座にし、上には122の小さな穴を開けた天井があり、穴から差し込む光線が下の地図に当たる。その場所が亡くなられた方の場所を示しています。

直方体のモニュメントの正面には永平寺の宮崎禅師のお書きになった「鎮魂」の文字が刻まれている。

つぎにモニュメントを設計・制作された武田則明氏よりモニュメントの説明がなされ、モニュメントの除幕式が行われた。震災後に生まれた五人の子供達に全曹青会長荒木正昭師が介添えをして白い布が外されました。

続いて、七回忌慰霊法要。

導師は、兵庫第二宗務所青年会会長平岩浩文師が勤め、五十人の青年僧侶が両班に班立した。導師が位につくと、犠牲者の冥福を祈って黙祷し、次に慰霊碑の周りを浄道場し、お清めされた。

そして、導師が厳かに法語を唱え、読経が始まると五十人の僧侶が行道しました。

続いて遺族、一般参列者の焼香となり、亡き人の冥福を祈ると共に復興への誓いを新たにしました。

読経が終わって引きつづき、全曹



婦人会の奉仕でウドンがふるまわれた

青会長荒木正昭師の法話があり、遺族の心を癒すとともにこれから前向きに生きていく勇気を振り起こしました。

法要が終了して、御管地区の皆さんによって、温かいうどんがふるまわれたり、ロウソク文字作り、慰霊碑の下にタイムカプセル埋設等の行事が行われ、午後一時に全日程が終了しました。

(タイムカプセル)
タイムカプセルの中には、合同位牌、写経、亡くなった方の氏名、遺品等が納められています。



(ロウソク文字)
ロウソクを入れたペットボトルで「1・17みすが」と並べ、1月17日早朝に、点灯されました。



FREE CALL 0120-01-3356

www.a-style.co.jp/ara-bun



創業寛政元年

荒木文之助商店

-朝に礼拝 夕に感謝-

〒690-0064 島根県松江市天神町101

tel.0852-25-3355 fax.0852-276133 e-mail ara-bun@a-style.co.jp

曹洞宗梅花流法具指定店
寺院用仏具の製作・販売
仏具、仏壇、お香等販売
松栄堂、日本香道 取扱店

(平成12年度 禅文化学林 近畿大会)

第2部 「祈り」

今、時を振り返り、宗派を越えて
「あのとき、あなたは。」

日時 平成13年3月6日

場所 神戸市メリケンパーク・オリエンタルホテル

「禅文化学林」第2部が、さる3月6日神戸市メリケンパーク・オリエンタルホテルを会場にして開催されました。

阪神・淡路大震災七回忌によせて「祈り」をテーマにしたこの度の近畿大会第2部は、今、時を振り返り、宗派を越えて「あのとき、あなたは。」のサブテーマをもって、基調講演、座談会が行われました。

その後、「神戸をほんまの文化都市にする会」による阪神・淡路大震災の惨劇を生々しく語る朗読劇「五十年目の戦場・神戸」が上演されました。

次に神戸YMCA所属のディンドンリンガーズによるハンドベルの演奏会（ヨーロッパでは教会の宗教音楽として演奏）があり、しめくくりとして、作家の立松和平氏が詩の朗読をされ、大会が無事円成いたしました。



座談会

豊原大成老師

浄土真宗本願寺派

元宗務総長

立松和平氏

作家

手束耕治氏

シャンティ国際

ボランティア会事務局長

基調講演を豊原大成老師が講演され、自らも被災した経験を持たれる師は、仏教の教えによって、震災の地をいかに支えて来られたかを講演されました。

また、三氏による座談会は、立松和平氏が司会となつて、神戸震災が社会に及ぼした問題を語り合いました。

立松和平氏は、人々のボランティアが神戸の街を救った事を強調して、今、足尾銅山で自分たちが木を植えるボランティアをしている。このようなボランティア活動が社会の心を潤し、癒しに繋がることを訴えました。

豊原大成老師は、お釈迦様の浄土の世界の教えを伝えることによつて震災犠牲者を支えてきたことを語り

ました。
手束耕治氏は、世界各地の震災地でのボランティア活動を見てきて、企業が救済物資のボランティア活動に参加する等、ボランティアの新しい形が世界に始まって来ている事を発言しました。



立松 和平 氏

豊原 大成 老師

手束 耕治 氏



市民がつくる朗読劇「五十年目の戦場・神戸」の上演

この朗読劇は「神戸をほんまの文化都市にする会」が全国公演しているもので、五千人が亡くなった阪神・淡路大震災の惨劇を生々しく表現されている。

(朗読劇から)

「おおい大丈夫か。今、出したるからな」下敷きになった人を勇気づけました。

余震が来るたびにバタバタと土壁が落ちる中、近所の人にノコヤパールを催促しました。……

どんなに時間がたったかわからない、やがて足が出、頭が出、引っぱり出した。

「やったぞ」と思ったら、「おおい、ここや出してくれ」まだ奥に人が埋もれているらしい。



ご挨拶

近畿大会実行委員長 平岩浩文

震災から六年目に当たる今年、一月十四日には「禅文化学林」の第一部として神戸市長田区において、「七回忌慰霊法要」が盛大に開催されました。

時代の移り変わりに伴い、薄れてゆく人と人との暖かいふれあい。もう一度あの時の純粋な気持ちに戻っていただきたく、この度、六年前の私達震災時のボランティア活動を振り返り、震災当時のお話を聞く講演会と座談会。そして、震災体験を生々しい詩の朗読で問いかける朗読劇。それから、教会の宗教音楽であるハンドベルの演奏等をお聞きいただきます。

参加者、皆様方の感動は、この大会のテーマであり、この「祈り」をほんの少しでも心の中に深めていただいております。お帰り出来ればと願っております。

また、今大会を開催するに当たり、近畿地区ご寺院様をはじめ、ご協賛いただきました方々に厚くお礼を申し上げます。
(当日挨拶より)



ハンドベルの演奏会 指揮は阿部 望氏。演奏は神戸YMCA所属のディンドンリンガーズ。祈りの宗教音楽として演奏された。

禅文化学林近畿大会を終えて



全国曹洞宗青年会
総合企画事業研修委員長
高原 淳尚

三月六日の禅文化学林近畿大会の開催にあたり遠路多数ご参集いただき盛大に終えることが出来たことまず御礼申し上げます。

本大会は「祈り」というテーマで開催されました。震災体験に基づいた講演、ボランティア活動についての座談会、朗読劇、ハンドベルの演奏等、余韻の残る大会であったように思います。あらためて震災において犠牲になられました方々のご冥福をお祈り申し上げます。

また、大会開催にあたりご尽力いただきました近畿曹洞宗青年会並びに地元曹洞宗青年会等関係者の皆様にも厚く御礼申し上げます。

禅文化学林は会員の研修を目的に年一回九つのブロックで順次開催しております。

昨年の四国今治大会、本年の近畿神戸大会につづき、来る平成十三年度は十一月十九日、東北大会が福島県郡山市において計画されております。

会員の皆様におかれましては、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。
合掌

平成13年度 全国曹洞宗青年会総会開催のご案内

期 日	平成13年 6月 5日(火)		
場 所	曹洞宗壇信徒会館 桜の間		
日 程	10時	評議員会	15時 授戒シンポジウム 2
	13時	総 会	18時 懇親会

出席のお申し込みについては、各都道府県・各単位曹青会の評議員宛に所定の用紙を送付しますので、お取りまとめの上、事務局までご報告いただきますようお願い致します。

☆多数のご参加、ご出席をお待ちしています。

パソコン通信研究委員会だより

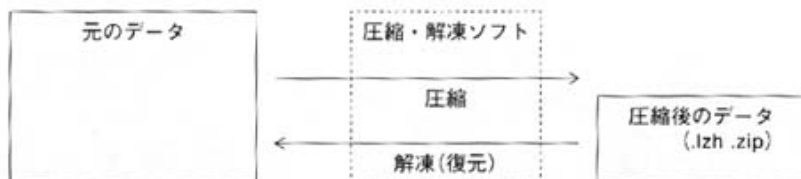
パソコン格闘記

「便利なデータの圧縮について」

自分のパソコンで作成したデータを他のパソコンで使用する為にフロッピーにコピーしたところ、容量がいっぱいで入らず、使用できなかった事がなかったらどうか？

又、電子メールでデータを添付して送る際に膨大な時間がかかったり、送信できる容量の制限にひっかり送信できなかったはないだろうか？

一昔前、データの圧縮はパソコンを使用する者の基本知識であったが、最近は大容量のメディア(MO等)の登場により以外と知らない方が多い。又、元来フリーソフトとして流通していたものの為、パソコンにはあらかじめインストールされていないのも、原因の一つかも知れない。



(1) 圧縮の種類 (代表的なもの)

- LHA (LZH 形式：日本で一番使用されていると思われる)
- ZIP

※コンピュータ雑誌の附録やインターネットのサイトからダウンロードする事で使用可能
詳しいインターネットのサイト
総合アーカイブプロジェクト <http://www.csdinc.co.jp/archiver/>

(2) 圧縮の流れ

作成時 文書等、ファイル作成→圧縮ソフトで圧縮形式に変換
使用時 解凍ソフトでもとの形式に復元→使用

※圧縮された状態では使用できないので注意!!

(4) インストール方法

- ①DLL を、%WINDOWS%SYSTEM フォルダにコピーする
- ②圧縮、解凍ソフトをインストールする

(3) 圧縮、解凍(復元)に必要なもの (WINDOWS 環境)

- 圧縮の種類に応じた DLL ファイル
LHA UNLHA32.dll
ZIP UNZIP32.DLL+ -ZIP32J.DLL+ZIP32.DLL
- 圧縮・解凍ソフト
解凍専用 Lhasa 等
圧縮・解凍 LHA ユーティリティ 32、FILEVISER、LHMELT32等

(5) 圧縮・解凍(復元)の一般的な方法

- ①圧縮方法
 - 圧縮ソフトを起動
 - 画面の指示に従い、圧縮するデータ、圧縮形式を選択
 - 圧縮後のファイルを格納する場所とファイル名を指定する。
 - 実行
- ②解凍方法
 - 解凍ソフトを起動
 - 解凍するファイルを選択
 - 解凍先のフォルダを選択
 - 実行

☆今話題のインターネットとは☆

インターネットの世界を のぞいてみよう (その15)

お寺のホームページを作ってみませんか? ④ (実践編2)

携帯電話の技術進歩は、最も手軽な情報端末としてインターネットの普及に拍車をかけています。

インターネットは、簡単な検索で個人的に必要な情報を事細かに得ることが可能です。今後は寺院の情報を発信する手軽な手段として、更に需要が高まるものと予想されます。

文字の打ち込みに関しての諸注意を前号で述べましたが、引き続き関連事項として画像の貼り付けや文字のそろえ方、さらにリンクとファイルの保存について説明しましょう。

・画像の貼り付け

インターネットの利点の最たるものは、文字以外の視覚に訴えることができる事です。しかも、HP作成ではデジカメやスキャナーによって、比較的簡単にカラー画像を提供できる点では、紙上メディアでは真似のできない安価な方法といえます。

貼り付けの方法としては、HP作成ソフトの、上段に並んでいるアイコン(ツールバー)の「画像を挿入」ボタンを押すか、一番上にある「挿入」→「画像」を選択して自分のハードディスク内にある画像ファイルを指定します。

ここで注意すべき点は、画像データを作る際に、あらかじめサイズ等を加工しておくことです。閲覧する人のためにも、写真なら.jpgに変換し、しかもサイズを小さめにしておいた方が、ページを開く時間が短縮されて見易くなります。



・罫線を利用する方法。

この方法は特に、文字と画像等と併用して視覚的に美しくそろえるため多用されています。

罫線(表)を作り画像の上下左右に自由に文章をそろえることが出来ます。また、罫線はHP上では見えなくすることも可能です。

普通に画像を貼り付けた場合は、画像の左右に各行分しか記述できません。(右図参照) また罫線は必要に応



じてセル(表のマス)を増やすことも可能であり、背景の色や文字のそろえ方(右寄せ・左寄せ・センタリング)もセルごとに設定が出来るため、手軽に使われています。

・リンクについて

HP上の文字や画像をクリックすることによって、指定された情報ページや他のHPへ移動したり、画像を大きく表示できるのは、その文字や画像が別のファイルにリンクしているからで、この「リンクを張る」ことが、HP作成上で最も重要な作業となります。リンクを張る手順は、文字や画像を選択し、画像の貼り付けと同様の方法で「ハイパーリンク」を使用し、リンクさせるファイルを選択するのが一般的です。

リンクには相対リンクと絶対リンクがあり、自分のHP内にある他のフォルダ・ファイルを指定する場合は相対リンクを使用します。作成段階で絶対リンクを行うと自分のパソコンの中のファイルを指定してしまい、HP上では移動できません。

一方他のHPへのリンクは絶対リンクを使いリンク先のURLを「http://www...」と入力しなければなりません。なお他の人のHPへリンクを張る際には、相手にその旨をメール等で伝え、了承を頂くことがインターネットのマナーですので忘れない下さい。

・ファイルの保存について

前号でも記しましたが、あらかじめサブフォルダを作っておき、項目ごとフォルダに保存した方が、今後更新の際に作業が楽になります。(ファイルを探す手間が省けます)

但し、表紙ページ(index.html)は当然ですがそれ以外にも更新間隔が短いと思われるリンクページ

・更新情報ページ等はサブフォルダに入れない方が良いでしょう。

名前	サイズ
index.html	14 KB
new.html	15 KB
link.html	12 KB
pass.html	25 KB
index.html	1 KB
form.html	2 KB
index2.html	11 KB
menu.html	2 KB
index_1_pass.html	6 KB
index_0.html	6 KB
index_1.html	5 KB
index.htm	2 KB
ex.html	1 KB

青少年教化研究委員会だより



(表面デザイン)

(収録内容)

- ・ 摩訶般若波羅蜜多心経
- ・ 普回向
- ・ 曹洞宗ってなあに
- ・ マンガで見るざぜんのしかた
- ・ 環境保護をかんがえよう
- ・ 食事の前のことは
- ・ 食事の後のことは

もうすぐ完成
全曹青版
「つどいのとも」



(裏面デザイン)

現在、子ども禅の集い等で利用していただく「つどいのとも」の編集作業をしています。

今期の重要課題であった、子どもが見て楽しく理解でき、さらにおもしろいものを提案できるものと思います。総会の時に配布の予定です。

青少年教化研究委員会
委員長 岡本大英

授戒会研究委員会だより

禅の集い・中央研修会において 期日 平成13年6月5日

「授戒会シンポジウム2」を開催いたします

テーマ「我々僧侶にとって戒法の意義とは何かを考える。」

「授戒シンポジウム2」は我々授戒会研究委員会を中心となり着々と準備を進めております。

今回のシンポジウムは「我々僧侶にとって戒法の意義とは何かを考える。」というテーマを掲げ青年僧ならではの活発な意見交換を予定しております。

今日における社会からの「葬式仏教」批判は、まさに我々僧侶自身の意識の欠如にも要因があるのではないのでしょうか。

青年僧をだからこそ、世に言う「青臭い議論」も許されるものと思います。我々はそういう意味において今回、その「青臭い議論」の先導役となれればと考えています。どうぞ我々の意図する所をご理解いただき、当日の「授戒シンポジウム2」では、



青年僧をならではの活発な意見交換を期待

授戒会研究委員会 委員長 高辻康文

*次回シンポジウムに向けてのご意見、ご要望等を、以下のアドレスまでお寄せ頂ければ幸いに存じます。
授戒会研究委員 秋 央文 (eibun@komazawa.com)

ボランティア研究委員会だより

「ボランティアアサポート報告」

インド西部地震救援募金のご協力有り難うございました

一月二十六日インド西部のグジャラート州を襲った大規模な地震による被災者の生活支援のための救援募金協力の依頼がシャンティ国際ボランティア会(SVA)よりありました。

これを受けて、去る三月六日神戸にて開催された「禅文化学林・近畿大会」において募金箱を設置し、参加者の方々に募金を呼びかけました。その結果、十四万九千八百十八円が集まりました。募金箱は即日、全曹青荒木会長よりSVA事務局長手束耕治氏に手渡されました。

募金下さいました皆様方、御協力誠に有り難うございました。又当委員会では各単位曹青宛に募金資料を送付(三月末)致します。是非御協力下さいませ。



長野県第一青年会のTシャツ販売

「そうせい」一一一号で紹介されました長野県第一青年会のボランティア活動のためのTシャツ販売を「禅文化学林・近畿大会」懇親会席にて行いました。

当日は長野県第一青年会の方々は都合により出席する事が出来ませんでしたので当委員会が販売のお知らせを致しました。

今回の売上金はインド西部大地震の義援金に充てられます。沢山の購入申し込みがある事を願っております。



ボランティアQ&A

Q 三月六日神戸にて開催された禅文化学林近畿大会に参加いたしました。改めて災害の恐ろしさを認識させられました。又、阪神淡路大震災時に於ける曹洞宗青年会僧侶によるボランティア活動を思い出さす事も出来ました。

何時、自分の地域に災害が起こるか分かりません。もし災害に見舞われて何か手助けしたい時、或いは手助けしたい時、全国曹洞宗青年会への依頼や災害地の青年会のボランティア状況を知るにはどうすればいいのですか？ 曹青会員

A 大規模災害時などに於いて被災地単位曹青などがボランティア活動をする場合に直接的或いは間接的に支援するのが全曹青の役割です。係る事態に直面的時は大いに利用して頂きたいものです。

まず基本的な連絡方法として各単位曹青より当該管区理事もしくはボランティア研究委員会、或いは全曹青会長か事務局長に問い合わせして下さい。

ボランティア基金の運用を含めた活動資金調達や義援募金活動、或いはボランティア人員派遣や物的支援など要望に添った形で支援出来るよう動き出します。



掃部克重委員長

又支援する側の単位曹青の問い合わせにも同じく現地曹青の事務を簡略するため措置です。

新刊案内

インド仏教復興の大指導者となった日本人
佐々井秀嶺師のインドにおける30年

にわたる破天荒な人間ドラマ！
「破天」——一億の魂を掴んだ男
山際 素男著
定価=2,800円 南風社刊



Nanpu
南風社

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-22-17

Tel 03-3225-1777 FAX 03-3225-1775

平成13年 5 月 5 日 発行

そ う せ い

51	90	362	337	317	312	281	302	275	256	371	226	232	210	169	164	160	140	406	175	113	171	111	107	132	79	78	40	25	東京都			
泉岳寺様	梅岩寺様	岩井院様	天澤院様	龍雲寺様	光明寺様	浄泉寺様	桂福寺様	宗格院様	妙全院様	円明寺様	慈光院様	薬師寺様	法清寺様	妙清寺様	長泉寺様	喜雲寺様	高源院様	全昌寺様	泰宗寺様	長泉寺様	高岩寺様	寶昌寺様	天桂寺様	龍門寺様	保善寺様	青原寺様	了真寺様	慈眼院様				
119	77	2	54	168	166	119	87	394	388	50	27	23	16	10	1	神奈川第二	272	359	358	352	334	324	384	198	17	356	96	埼玉県第一	海雲寺様			
“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	珠泉院様	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“		
201	361	124	117	115	315	83	73	68	526	368	331	315	271	261	254	213	203	“	452	446	390	155	64	59	49	14	17	観音寺様				
大通寺様	普門寺様	成孝院様	永林寺様	無量院様	利濟寺様	常仙寺様	徳昌寺様	慈願寺様	群馬県	長福寺様	東昌寺様	曹源寺様	旧山寺様	龍泉寺様	谷雲寺様	見光寺様	泉福寺様	養寿院様	真福寺様	幸春院様	龍淵寺様	龍昌寺様	寿楽院様	長龍寺様	昌福寺様	守光院様	万年寺様	“				
3	2	茨城県	99	94	161	115	104	66	51	26	4	1	栃木県	257	342	309	193	29	26	17	142	138	317	316	308	296	280	257	217			
“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“		
46	121	13	10	62	61	346	320	188	163	129	59	35	32	30	21	17	12	8	7	3	2	1	千葉県	108	171	182	201	50	49	32	13	
保雲寺様	宝林寺様	広徳寺様	流山寺様	龍湖寺様	慶昌寺様	泉龍寺様	瑞岩寺様	大慈寺様	光福寺様	報恩寺様	宗徳寺様	海福寺様	長全寺様	興陽寺様	観音寺様	長福寺様	高根寺様	重俊院様	満蔵寺様	宝成寺様	宗胤寺様	総寧寺様	海神寺様	鮭延寺様	龍心寺様	永寿院様	鏡徳寺様	東漸寺様	竜泉院様	龍泉院様		
216	560	556	528	461	421	391	208	204	199	185	158	152	138	136	126	15	507	3	332	11	523	558	286	281	265	3	339	212	111	13	64	
“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	静岡県第一	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	
泉龍寺様	泰善寺様	信香院様	盤石院様	心岳寺様	盤脚院様	十輪寺様	延命寺様	永光寺様	伝心寺様	光明院様	甘露寺様	宝持院様	龍興寺様	眞如寺様	一乗寺様	千松院様	満福寺様	福寿院様	松岩院様	大泉寺様	祥雲寺様	安福寺様	広教寺様	長生寺様	宝鏡寺様	福寿院様	南明寺様	慈観寺様	広厳院様	少林寺様	雷岩寺様	
1081	1065	1041	静岡県第四	589	832	831	1228	1318	1250	1248	988	920	870	767	759	685	364	359	339	331	318	317	282	267	230	静岡県第二	510	180	131	9	400	
“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	龍雲寺様	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“
盛福寺様	高林寺様	常久院様	永竜寺様	善勝寺様	正林寺様	栄林寺様	成道寺様	永源寺様	岡光寺様	福王寺様	蓮覚寺様	窓泉寺様	大雲院様	興禪寺様	龍雲寺様	玉泉寺様	禪福寺様	龍豊院様	大江院様	花岳院様	弘誓寺様	竜泉寺様	修禪寺様	宗徳院様	宗徳院様	静岡県第二	竜雲寺様	秀源寺様	建性寺様	然正院様	宗乗寺様	
309	278	338	336	342	354	1164	95	70	66	62	82	80	76	75	125	118	120	117	149	144	142	58	55	37	1191	1	10	7	愛知県第一	1122	1112	1105
“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“
常宿寺様	広幡寺様	長養院様	弥勒寺様	常楽寺様	広濟寺様	弘禪寺様	妙覚寺様	慈濟寺様	桂芳院様	菊泉寺様	成福寺様	普光寺様	乘円寺様	松音寺様	清閑寺様	松林寺様	宝珠院様	浄元寺様	正覚寺様	白毫寺様	龍泉寺様	寿福院様	長全寺様	乾徳寺様	智光院様	萬松寺様	安用寺様	全香寺様	林泉寺様	大安寺様	仙林寺様	

賛助会員御芳名

平成十二年十一月
平成十三年三月まで

(19) 平成13年 5月 5日発行

そ う せ い

841	784	795	737	684	815	愛知県第二	643	338	31	34	665	658	644	635	629	622	606	133	1118	1117	153	157	276	261	239	216	206	1098	311	1190	1103	334
有清院様	長泉寺様	東光寺様	法住寺様	花井寺様	西光寺様	大鷲院様	長養院様	正泉寺様	傳昌寺様	梅林寺様	香積寺様	増福寺様	永沢寺様	神龍寺様	龍田院様	向陽寺様	瑞泉寺様	観音寺様	観音寺様	全久寺様	本亮院様	薬師寺様	薬師寺様	薬師寺様	玉林寺様	青原寺様	長岳院様	薬師寺様	桂林院様	観音寺様	観音寺様	福泉寺様
180	165	162	133	102	88	74	50	40	36	21	219	218	217	岐阜県	525	375	562	523	1221	512	448	438	428	408	386	愛知県第三	972	997	1010	891	852	872
慈雲寺様	自法寺様	清楽寺様	福寿寺様	桂昌寺様	長徳院様	観修寺様	松雲院様	正覚寺様	葉王寺様	妙心寺様	勝林寺様	本覚寺様	本覚寺様	極楽寺様	春江院様	慈光院様	本光寺様	義眞寺様	清涼寺様	正衆寺様	吉祥寺様	寶珠院様	齊年寺様	長泉寺様	長泉寺様	愛知県第三	桂昌院様	眞増寺様	法性寺様	潮音寺様	光福寺様	傳法寺様
114	61	21	滋賀県	394	351	三重県第二	350	315	299	276	265	225	206	203	188	181	159	144	128	112	94	93	61	59	37	36	45	7	6	183	203	
正福庵様	永福寺様	東光寺様	光福寺様	雲祥寺様	安楽寺様	薬師寺様	安心寺様	地藏院様	西光寺様	玉泉院様	西方寺様	等観寺様	廣泰寺様	観音寺様	浄足庵様	福源寺様	妙泉寺様	浄眼寺様	極楽寺様	徳蓮院様	観音寺様	長楽寺様	四天王寺様	法安寺様	地藏院様	海蔵寺様	常在院様	光徳寺様	増徳寺様			
和歌山県	79	25	5	奈良県	119	103	97	87	69	65	56	39	12	大阪府	138	389	389	306	299	297	223	195	177	136	73	67	51	27	京都府	146	184	166
慈明寺様	宝泉寺様	興大寺様	紅谷庵様	月泉寺様	菅相寺様	観音寺様	永興寺様	西福寺様	南昌寺様	霊松寺様	印山寺様	盛光寺様	知学寺様	万福寺様	智源寺様	普門寺様	常光寺様	洞玄寺様	無動寺様	眞福寺様	香林寺様	春現寺様	苗秀寺様	常昌院様	浄光庵様	興聖寺様	清水寺様					
231	227	280	240	199	143	141	121	117	兵庫県第二	302	54	403	399	398	328	324	439	377	372	361	353	341	452	421	48	287	兵庫県第一	57	35	22	12	10
光雲寺様	洞仙寺様	長源寺様	隆国寺様	法榮寺様	観音寺様	松隣寺様	徳寿寺様	法門寺様	月照寺様	深谷寺様	善福寺様	医王寺様	安養寺様	善福寺様	願成寺様	誕生寺様	久学寺様	妙仙寺様	正覚寺様	泰蔵寺様	常蔵寺様	天眞寺様	頼光寺様	松山寺様	向榮寺様	兵庫県第一	南珠寺様	高松寺様	尋声寺様	恵運寺様	窓營寺様	
27	25	1	山口県	177	139	89	74	41	55	28	23	22	17	13	8	7	3	1	広島県	134	178	177	169	145	101	87	41	32	29	10	岡山県	241
長徳寺様	弘濟寺様	禪昌寺様	功徳寺様	玉泉寺様	積善寺様	地藏院様	圓林寺様	米山寺様	長福寺様	阿弥陀寺様	光禪院様	存光寺様	延命寺様	聖光寺様	傳福寺様	養徳院様	国泰寺様	善江院様	成興寺様	幻住寺様	毎来寺様	雲居寺様	雲泉寺様	桂蔵寺様	吉祥寺様	金龍寺様	大通寺様	長連寺様	常光寺様			
156	150	146	124	110	86	82	72	33	27	26	17	23	12	8	鳥取県	161	243	102	165	196	192	190	223	241	168	148	142	129	95	87	36	259
福嚴院様	總泉寺様	妙楽寺様	願成寺様	林泉寺様	源徳院様	吉祥院様	谷昌寺様	梅翁院様	景福寺様	天徳寺様	善含寺様	定信寺様	吉祥寺様	大樹寺様	湘江庵様	覚天寺様	保福寺様	泉福寺様	梅岳寺様	周鷹寺様	亮徳寺様	東光寺様	洞玄寺様	泉福寺様	法心寺様	弥勒寺様	岩休寺様	妙法寺様	原江寺様	正福寺様	心清寺様	
32	206	203	201	195	146	144	132	134	101	99	93	90	80	78	64	55	50	49	26	20	13	9	345	231	253	島根県第一	190	189	1	185	159	
宗淵寺様	十満寺様	玉雲寺様	晋叟寺様	總光寺様	観知寺様	福知寺様	相円寺様	極楽寺様	円光寺様	禪慶院様	法恩寺様	常福寺様	長寿寺様	全隆寺様	安栖院様	清見寺様	妙岩寺様	豊龍寺様	国正寺様	妙楽寺様	長陽寺様	常楽寺様	光園寺様	岩瀧寺様	西光寺様	島根県第一	自照寺様	常福寺様	興雲寺様	源泉寺様	大祥寺様	

平成13年 5 月 5 日 発行

そ う せ い

32	169	13	福岡県	102	42	91	38	24	22	18	10	8	131	120	114	176	174	169	158	156	155	146	143	141	111	愛媛県	4	高知県	17	徳島県	2	43
建治寺様	東慶院様	永福寺様	高徳寺様	興禪寺様	安楽寺様	地藏寺様	宗安寺様	梅原寺様	陽春院様	瑞林寺様	栖岸院様	久昌寺様	極楽寺様	東栄寺様	円成寺様	掌禪寺様	宝泉寺様	昌福寺様	向雲寺様	禪興寺様	興雲寺様	真光寺様	瑞心寺様	大通寺様	吉祥寺様	江音寺様	大分県	162	151	178		
常安寺様	泰智寺様	光明寺様	報恩寺様	福田寺様	天福院様	経島寺様	栄蔵寺様	長泉寺様	宗龍寺様	佐賀県	宝泉寺様	長崎県第二	88	80	75	57	144	52	32	26	長崎県第一	110	161	147	93	74	25	24	162	151	178	
観音庵様	地藏庵様	白心庵様	大中寺様	鹿児島県様	善栖寺様	幸福寺様	観音寺様	法泉寺様	大雄寺様	祐国寺様	吉祥寺様	宮崎県	108	78	88	87	78	73	6	64	13	熊本県第一	118	117	115	114	113	256	99	175		
金松寺様	宗徳寺様	水月院様	松岳寺様	長久寺様	三光寺様	宝蔵院様	大徳寺様	満泉寺様	洞泉寺様	日輪寺様	竜昌院様	霊泉寺様	自性院様	全宗寺様	守芳院様	霊台寺様	能雲寺様	正安寺様	大徳寺様	泉龍院様	深沢庵様	広徳寺様	玄照寺様	高源院様	徳徳院様	福泉寺様	龍洞院様	安養寺様	天照寺様	観音寺様	良松寺様	
74	218	富山県	109	101	93	35	50	石川県	250	242	265	218	213	297	145	142	134	292	116	101	100	90	72	12	福井県	508	507	488	484	480	473	554
広乾寺様	東光寺様	守禪庵様	千光寺様	最安寺様	東光院様	全昌寺様	栖園寺様	清福寺様	西方寺様	浄福寺様	徳雲寺様	満願寺様	瑞林寺様	弘誓寺様	臥龍院様	観音寺様	霊山院様	永建寺様	永厳寺様	盛景寺様	宗生寺様	金西寺様	眞浄寺様	泉龍院様	宗福寺様	円心院様	法音寺様	常円寺様	薬師寺様			
383	491	490	488	475	473	460	416	413	407	406	319	341	366	359	355	354	325	321	新潟県第一	218	114	111	189	156	204	95	206	32	25	86	83	115
瑞泉寺様	長徳寺様	円蔵寺様	長福寺様	天昌寺様	雲洞庵様	竜谷院様	龍源寺様	慶徳寺様	長興寺様	安善寺様	慈眼寺様	雙善寺様	清岩寺様	大雲寺様	宗慶寺様	法音寺様	興善寺様	種月寺様	東光寺様	光臺寺様	光禪寺様	梅嶺寺様	善林寺様	不動寺様	瑞祥寺様	慈眼寺様	全龍寺様	常泉寺様	翁徳寺様	永久寺様	長徳寺様	
112	112	82	62	53	87	19	811	809	6	新潟県第四	802	562	553	544	579	514	646	637	新潟県第三	721	692	712	701	700	新潟県第二	313	768	5	3	63	411	438
浄安寺様	常安寺様	養廣寺様	雲祥寺様	英林寺様	嘯月寺様	林照寺様	法雲寺様	靈道寺様	大栄寺様	新潟県第四	10	29	26	24	19	17	16	7	福島県	117	252	176	53	283	265	255	236	230	228	212	196	125
西光寺様	長泉寺様	大慈寺様	小原寺様	成願寺様	三乘院様	法伝寺様	明光寺様	興国寺様	東禪寺様	光徳寺様	陽泰寺様	長勝寺様	鎌秀院様	盛林寺様	常円寺様	慈徳寺様	東禪寺様	清水寺様	積尊寺様	満福寺様	永見寺様	英林寺様	耕太寺様	東林寺様	龍阜院様	東岸寺様	大雄寺様	雲泉寺様	太徳寺様	香伝寺様	平等寺様	

(21) 平成13年 5 月 5 日発行

そ う せ い

104	298	296	462	406	400	388	387	374	370	352	345	341	324	318	311	310	304	289	285	277	275	264	262	214	175	185	180	162	154	151	481	146
成願寺様	長谷寺様	常春院様	松前寺様	浄泉寺様	定林寺様	秀安寺様	竜沢寺様	常徳寺様	秀長寺様	大同寺様	大用寺様	龍泉寺様	松泉寺様	安徳寺様	長照寺様	観音寺様	梵音寺様	弘源寺様	医王寺様	海嶽寺様	性源寺様	長福寺様	蒼龍寺様	満円寺様	天沢寺様	長興寺様	蓮蔵寺様	昌建寺様	雲月寺様	常在院様	大有寺様	保福寺様
259	237	149	153	392	177	81	71	58	425	413	385	352	310	348	339	286	271	237	205	203	192	164	149	139	108	91	33	28	7	2	310	
真證寺様	円通院様	喜松院様	徳本寺様	全秀寺様	珠光寺様	昌林寺様	光西寺様	興禅院様	通大寺様	福現寺様	津龍院様	安永寺様	洞福寺様	満照寺様	天雄寺様	統禅寺様	願成寺様	円通院様	竜川寺様	洞雲寺様	大祥寺様	昌源寺様	喜松院様	瑞雲寺様	法円寺様	法常寺様	玄光庵様	輪王寺様	保寿寺様	泰心院様	観音寺様	
271	270	269	255	252	242	233	214	195	192	172	171	155	149	135	133	101	109	96	94	74	69	68	58	55	51	36	28	27	23	8	2	
長安寺様	海蔵寺様	龍泉寺様	喜清院様	柳玄寺様	大慈寺様	玉泉寺様	永澤寺様	安養寺様	常堅寺様	常光寺様	光西寺様	生城寺様	耕雲院様	泰養寺様	大林寺様	正法寺様	萬松寺様	常泉寺様	淨珠院様	瑞興寺様	大興寺様	松山寺様	長福寺様	長寿寺様	蟠龍寺様	常光寺様	聖福寺様	高傳寺様	清雲院様	源勝寺様	祇陀寺様	
152	149	148	76	65	143	114	107	101	61	58	52	34	20	91	87	84	81	74	69	105	103	43	27	2	青森県	145	77	303	288	277	273	
南泉寺様	永昌寺様	定林寺様	正法寺様	永源寺様	龍泉寺様	永林寺様	光学院様	長泉寺様	長谷寺様	慶松寺様	柳澤寺様	川口寺様	耕龍寺様	山形県第一	寶福寺様	東圓寺様	涼雲院様	天徳院様	浮木寺様	常現寺様	東昌寺様	正洞院様	夢宅寺様	蘭庭院様	長勝寺様	見性寺様	歡喜寺様	千手寺様	長福寺様	南陽寺様	宝珠院様	
秋田県	467	438	738	719	641	636	626	611	593	581	502	491	452	373	368	365	352	346	316	315	295	252	山形県第二	104	239	224	208	194	76	184	182	
般若寺様	西光寺様	善心寺様	明照寺様	宝泉寺様	真秀寺様	見政寺様	妙楽院様	玉川寺様	長現寺様	楞嚴院様	宝門寺様	林泉寺様	山形県第三	輪王寺様	正福寺様	林泉寺様	盤昌寺様	長福寺様	金鐘寺様	永泉寺様	永松寺様	定泉寺様	長松院様	東光寺様	長泉寺様	普門寺様	龍護寺様	正法寺様	林提寺様	養源寺様		
334	331	329	322	295	292	277	267	266	262	210	245	67	181	180	174	119	160	150	147	114	113	111	91	90	84	81	76	59	47	10	6	
宝珠寺様	吉祥院様	長泉寺様	大円寺様	太平寺様	常光寺様	長徳寺様	海蔵寺様	松源院様	龍江寺様	多宝院様	常泉寺様	徳昌寺様	黄龍寺様	龍泉寺様	満福寺様	正伝寺様	雲岩寺様	柱蘭寺様	少林寺様	光禪寺様	正眼寺様	西方寺様	瑞光寺様	正乘寺様	万福寺様	蔵立寺様	蔵堅寺様	待月寺様	東傳寺様	歡喜寺様	妙覚寺様	
482	468	99	96	92	86	79	56	43	37	35	494	253	353	19	16	北海道第一	314	311	309	302	213	207	204	128	36	34	104	71	68	66	338	
龍仙寺様	養福寺様	全久寺様	観音寺様	豊隆寺様	大覚寺様	徳源寺様	願翁寺様	大円寺様	法徳寺様	法隆寺様	地蔵寺様	大慈寺様	龍宝寺様	道了寺様	願応寺様	北海道第二	長興寺様	全應寺様	寿仙寺様	天昌寺様	南陽院様	大川寺様	曹溪寺様	耕伝寺様	自性院様	萬境寺様	普門院様	相川寺様	長泉寺様	高岳寺様	円通寺様	
235	151	402	203	199	460	287	175	140	136	北海道第三	121	359	299	252	286	166	445	427	419	304	273	386	265	122	121	120	260	131	北海道第二	370	43	
常照寺様	大沢寺様	光禪寺様	西来寺様	祥雲寺様	道貫寺様	開禪寺様	大悟寺様	東伝寺様	龍測寺様	北海道第三	由仁寺様	東明寺様	永福寺様	清水寺様	法輪寺様	東照寺様	龍澤寺様	禪法寺様	龍門寺様	永昌寺様	晃龍寺様	透禪寺様	大聖寺様	永安寺様	由仁寺様	大雄寺様	龍雲寺様	法光寺様	太平寺様	大門寺様		

御協力誠に有難うございました。

全曹青の コラム

たんぼぼ

門前に駐車場ができた
大型のウンボが
軒つづきの古家をこわし
土をひっくり返した
ダンブがじゃりを運び
ローラーが往き復りして
地面は静止した

熱いアスファルトが流し込まれて
大地はふさがれた
広くなった駐車場に
リズムカルにタイヤがおどる
大地は死んでゆくのか
虫は死んだか草は死んだか
アスファルトを割ったのはたんぼぼ
こともなげに

いつもの土からのぞくように
葉を広げつぼみさえ宿して
どんだんこわしていく
かたければ打て打て
重ねれば押せ押せ
ありつたけの生命を使え
たんぼぼは教えてくれました

岡山県 成興寺 おぐら みまこ

連載

会長が走る

⑦

全曹青会長 荒木正昭

大きな乗り物は少しずつ……



今期、最後の行事となる
禪文化学林「近畿
大会」が「祈り」と言
うテーマで修行され円
成しました。

近畿曹青連絡協議会の皆様、ご尽力頂
きましたご寺院様、そしてご協力を頂き
ました皆様方に厚く御礼申し上げます。
六月の総会を目前に控え、一つの言葉
を想いを起こします。禅文化学林九州大
会の席でした。あるご
老師が青年僧に対して
のご挨拶の中で、

「大きな乗り物は急に
方向を変えようとして
はいけないよ。少しず
つ少しずつ、良い方向
へと変えなさい。小さ
い舟は急旋回できるが、
大きな船が急に曲がる
うとする」と転覆しちや
うよ。」

この言葉がズシリと
心に響き思わず合掌をした。当時、全曹
青の寿松木会長や執行部皆でいいアドバ
イスを頂いたと話した思い出がある。



神戸で慰霊のローソク文字を作る

大きな波の度にこの言葉を思い出し
て、新しい世紀への変わり目の二年間
を勤めることが出来た。
さて、新世紀を迎えて気になる言葉
がある。それは、
「仏にお願いする人は多いが、仏の願
いを聞こうとする人は少ない」
と言う言葉です。
私は、この言葉を私共青年僧侶に置
き換えて考えてみますと、仏とは一仏
両祖様のことであり、人
は青年僧侶のことです。
宗祖様のみ教え「修証
義」は、「正に仏恩を報ず
るにてあらん」で締め括ら
れている。

この宗祖様のみ心を仏の
願いと受け止めて、これか
らも青年僧侶が「和合僧」
となつて、二十一世紀の社
会に更に仏恩を報じていた
だく事を念じまして、連載
「会長が走る」を閉じさせ
ていただきます。
長い間のご愛読、ご鞭撻等有り難く
感謝申し上げます。

編集後記

二年間で八号分の編集発送をさせ
て頂きました。まだまだアイディア
も尽きてはいたなかったのですが、頁
数や予算の関係もあり、読者の皆様
の期待に応えられなかったのでは？
と感じています。しかし、一人でも

多く読者が増え、全曹青に関心を寄
せてくださったならば、任にあたつ
た者として有難く思います。
ご協力を頂きました総会の関係各
位に衷心より感謝申し上げます。

編集委員 池上幸秀 東井千明
千葉琢道 河村康秀 合掌

発行所

全国曹洞宗青年会 〒105-8544 東京都港区芝2-5-2 曹洞宗宗務庁内
発行責任者 荒木正昭 編集責任者 池上幸秀

本誌編集部へお問い合わせ先
〒692-0404 島根県能義郡広瀬1431 洞光寺内 ☎ (0854) 32-2328

郵便振替 00110-1-130539 全国曹洞宗青年会

全曹青ホームページ <http://www.sousei.gr.jp>

印刷所 平印刷 定価100円